

様式1

基本財産処分承認申請書	
申請者	主たる事務所の所在地
	ふりがな 名称
	代表者の氏名 <span style="float: right;">⑩</span>
申請年月日	
基本財産処分の内容	
基本財産を処分する理由	
処分物件	

(注意)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
- 2 「基本財産処分の内容」欄には、処分の種類（売却、賃貸等）、処分の相手方（買主、借主等）、処分の対価（売買価格、賃貸料等）等を記載すること。
- 3 「処分物件」欄には、処分する基本財産を具体的に記載すること。  
 例えば、建物については、1棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びに申請時における具体的な用途を、土地については、1筆ごとに所在地、地目及び地積並びに申請時における具体的な用途を記載すること。



記入例

様式 1

基本財産処分承認申請書		
申請者	主たる事務所の所在地	東京都立川市〇〇町二丁目 8 番 1 号
	ふりがな 名称	しゃかいふくしほうじん まるまるふくしかい 社会福祉法人 〇〇福祉会
	代表者の氏名	理事長 立川太郎 (印)
申請年月日		平成〇〇年〇〇月〇〇日
基本財産処分の内容		〇〇〇に伴う処分
基本財産を処分する理由	〇〇という理由で、〇〇を行うため。	
処分物件	東京都立川市〇〇町二丁目 8 番 1 号所在の〇〇〇造×××建 △△園園舎 1 棟 (延 〇〇㎡)	

(注意)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。
- 2 「基本財産処分の内容」欄には、処分の種類 (売却、賃貸等)、処分の相手方 (買主、借主等)、処分の対価 (売買価格、賃貸料等) 等を記載すること。
- 3 「処分物件」欄には、処分する基本財産を具体的に記載すること。  
例えば、建物については、1 棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びに申請時における具体的な用途を、土地については、1 筆ごとに所在地、地目及び地積並びに申請時における具体的な用途を記載すること。